

梅雨時期の防犯対策は しっかりしましょう！

梅雨の時期は、雨の音で周囲の音が聞こえにくくなったり、視界が悪くなったりするため不審者にとって活動がしやすいそうです。

また、晴れた日は子ども達が外で元気に過ごす時間も増えると思うので、下記の点にご注意いただき、防犯意識を高めていきましょう。

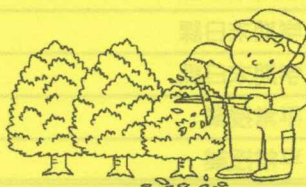


危険意識

1. 視界と音への意識

◎傘をさしていても、常に周囲に目を配り、不審な人物や車両がないか確認しましょう。

◎雨の音で周囲の音が聞き取りにくいいため、路地裏や建物の陰など、死角になりやすい場所では普段以上に五感を研ぎ澄ませましょう。



2. 子ども達への見守り強化

◎雨の日は、子ども達の視界も悪くなります。特に通学路や公園周辺ではあいさつをしたり、庭の木の枝が歩道に出ていたら剪定等、対応をお願いします。

3. ご近所との連携

◎梅雨時期は普段以上に人通りが少なくなります。ご近所さんとの声かけや、お互いの家を見守る意識を持つことが大切です。

◎普段から顔を合わせ、不審者情報などを共有できる関係を築いておくと、いざという時に助け合えます。

雨音に 隠れる隙 ご用心！

(雨の音で、不審者が近づく音や、窓を割る音が聞こえにくいかもかもしれません。油断せず注意しましょう。)